

第79回国民スポーツ大会 セーリング競技 鹿児島予選会

主 催：鹿児島県セーリング連盟

日 程：令和7年6月28日(土)～29日(日)

種 目：成年男子470級

成年男子ILCA7級

成年男子・成年女子国スポウインドサーフィン級

成年女子セーリングスピリッツ級

成年女子ILCA6級

少年男子・少年女子420級

少年男子・少年女子ILCA6級

場 所：平川ヨットハーバーとその沖合(鹿児島市平川町 6247)

レース公示(NoR)

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1 を変更している。

1. 適用規則

- 1.1. 本大会には、「セーリング競技規則 2025-2028」(以下「RRS」という)を適用する。
- 1.2. 国スポウインドサーフィン級は RRS 付則 B が適用される。
- 1.3. 付則 P を適用する。

2. 帆走指示書

- 2.1. 帆走指示書は、6 月24日より鹿児島県セーリング連盟 HP より入手できる。
鹿児島県セーリング連盟 HP <http://ksaf.wp.xdomain.jp/>

3. 選手とのコミュニケーション

- 3.1. 公式掲示板は大会.org を使用し、帆走指示書の変更などの各種通告や大会文書の入手、審問予定、判決結果など審問に係わるものに使用される。大会.org の URL は帆走指示書に掲載される。
- 3.2. 【DP】レース中、緊急の場合を除き、艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。この制限は携帯電話及び GPS にも適用する。

4. 参加資格及び申込み

- 4.1. 国民スポーツ大会実施要項総則 5 に定めたものとする。
- 4.2. (公財)日本セーリング連盟 2025 年度会員登録済みの者。
- 4.3. 当該種別選手は、次の有資格者であること。
日本スポーツ協会 <https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid191.html>
成年種目 (公財)日本セーリング連盟バッジテスト中級 4 級以上
※ ただし、国スポウインドサーフィン級は、ウインドサーフィン・バッジテスト中級以上
少年種目 (公財)日本セーリング連盟バッジテスト初級 5 級以上

4.4. 参加申込先

下記Googleフォームより申し込みを行うこと。

<https://forms.gle/mb6CPHiZQWpJtdnH8>

申込期限 令和7年6月22日(日) 17:00 必着

※締め切り期日・時間を過ぎた場合、申し込みしなかったものとして取り扱う。

5. 参加料

5.1. 参加料は次のとおりとする。

成年種目 1人 2,500円 少年種目 1人 2,000円

当日受付時にお支払いください。

6. 日程

6.1. 受付、ブリーフィング

6月28日(土) 8:30 ~ 9:00 受付(艇庫内)

9:00 ~ 9:15 ブリーフィング(艇庫前)

6.2. レース日程

日付	各クラス	最初のレースのスタート予告信号時刻
6月28日(土)	レース	10:25
6月29日(日)	レース	9:55

6.3. レース数

クラス	レース数	1日当たりのレース予定数
全クラス	7	4

6.4. レースの予定された最終日には、16:00より後に予告信号は発せられない。

6.5. その他の日程

開会式・閉会式は行わない。

7. [NP][DP]計測

7.1. 参加艇は、その艇の責任者によって当該クラス規則に従うように維持しなければならない。艇体、セールとも大会期間中に随時計測を行う場合がある。

8. レース海面

8.1. 平川ヨットハーバーの沖合に設置する。詳細は帆走指示書に示す。

9. コース

9.1. 帆走すべきコースはトラペゾイドコース又は上下コースを予定する。

10. 得点

10.1. シリーズの成立には2レースを完了する必要がある。

10.2. 4レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。

10.3. 4レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

11. [DP][NP]支援艇

11.1. 支援艇を出艇させる場合は、レース委員会に事前に登録しなければならない。

11.2. 支援艇はレース委員会から貸与されたピンク色旗を掲揚しなければならない。

11.3. 支援者艇は、帆走指示書で指示する項目に従わなければならない。

12. リスク・ステートメント

12.1. RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

12.2. この大会の競技者は、自分自身の責任で参加する(RRS 3『レースをすることの決定』参照)。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

13. 国スポ選手選考

13.1. 国民スポーツ大会代表選手は、選考大会の上位者を鹿児島県セーリング連盟理事会が承認した者とする。

13.2. 免除規程対象となる競技者は、各種目の参加申込み締切日までに、申入れを行う事。

13.3. 選手候補として選抜された選手は、鹿児島県セーリング連盟が定める強化合宿及び遠征に参加しなければならない。

13.4. 各種目については、レース委員会が承認したオープン参加(選考要件を有しない艇)を認める場合がある。

14. 問い合わせ先

鹿児島県セーリング連盟 国スポ普及指導委員会 勝田哲英
E-mail:ksaf@southwinds.jp